



プラチナ第2ステージへ、 総会を開催

次世代社会モデルを検討、提示するプラットフォームとして三菱総合研究所が主宰するプラチナ社会研究会は4月24日、2015年度第1回総会を開催した。テーマは「プラチナ第2ステージへ～持続可能な課題解決を目指して～」。これまで5年間の活動の成果を踏まえ、次のステップを展望しようというものだ。

同研究会には現在、103の自治体をはじめ企業、中央省庁、大学・研究機関など約460の会員が参加。日本版CCRC推進会議、レガシー共創協議会などの分科会を中心に、様々な研究・検討を進めている。

この日は同研究所の小宮山宏理事
長や、尾崎正直・高知県知事などが

講演。課題解決先進国となるためのイノベーションの方向性や、人口減少などの課題に取り組んできた高知県の取り組みなどを紹介するとともに、今年度からの新たな分科会の活動などについて説明した。



●三菱総合研究所プラチナ社会研究会事務局

☎03・6705・6009